取扱説明書

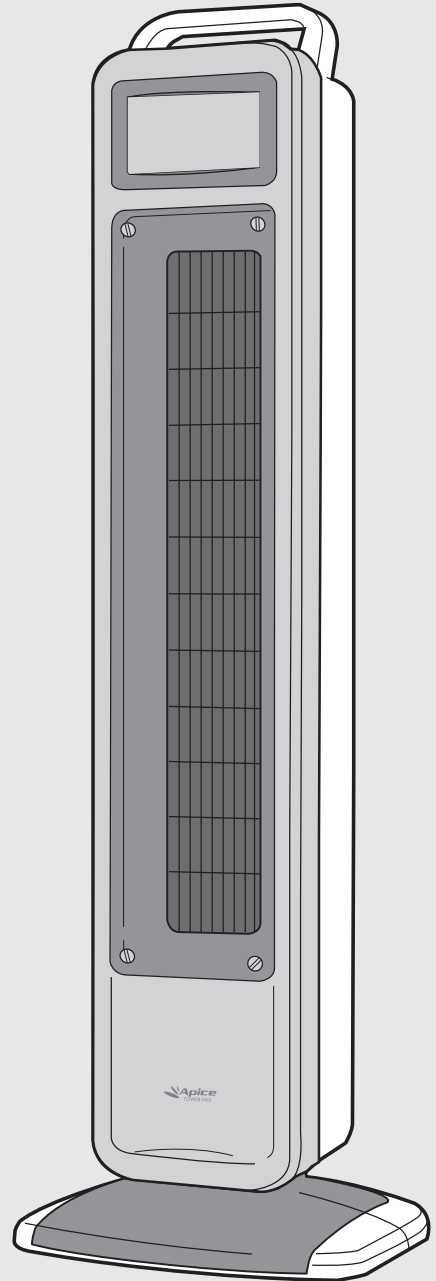
Instruction Manual

この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

タワーファン

品番 AFT-809R

●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用下さい。
●取扱説明書及び、保証書は大切に保管して下さい。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

安全上のご注意

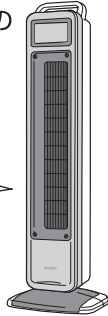
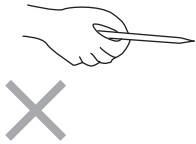
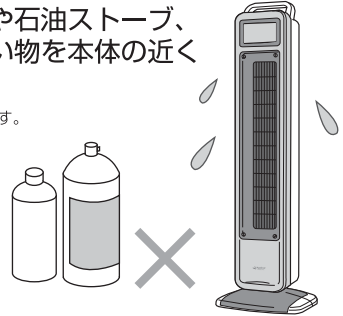
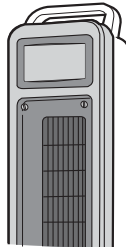
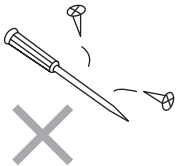
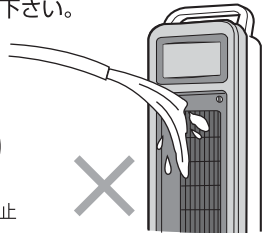
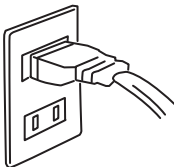
ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

⚠警　告

送･吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れない。
感電やショートする恐れがあります。

スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かない。
爆発や火災になります。

修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないで下さい。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。

本体に水をかけない。
温室、浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れのある場所では使用しないで下さい。
漏電して感電やショートなどの原因になります。

交流100V以外では使用しないで下さい。
異常発熱して、火災の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

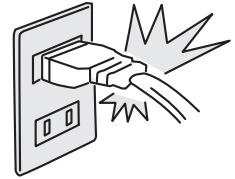
⚠ 注　意

長期外出時や使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
電源プラグを抜く時は必ず先端のプラグを持ち、引き抜いて下さい。

プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による漏電火災や感電・ショートの原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないで下さい。

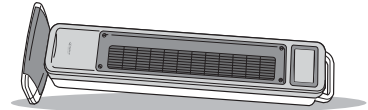
禁止

風を長時間、身体に当てないでください。

禁止

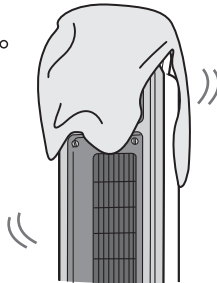
●健康を害することがあります。
●特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意下さい。

本体を横にねかせて使用しない。
また、スタンドをつけずに電源を入れて運転させないでください。

禁止

故障や事故、ケガの原因になります。

衣類やものを本体にかぶせないでください。

故障や事故の原因になります。

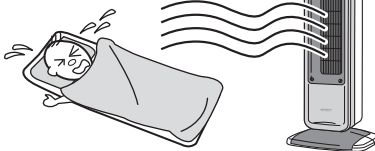
禁止

設置場所が水平でない所や不安定な場所に置かない。

本体が落下して故障や事故の原因になります。

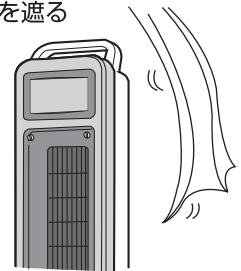
禁止

小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしない。

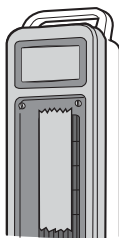
必ず保護者の方が付き添ってご使用下さい。

禁止

障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しない。

カーテンなどが送風口を遮り故障や事故の原因になります。

禁止

本体の送風口や、吸風口に障害物やテープなどでふさがない。

故障や事故の原因になります。

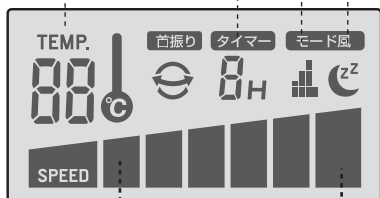
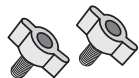
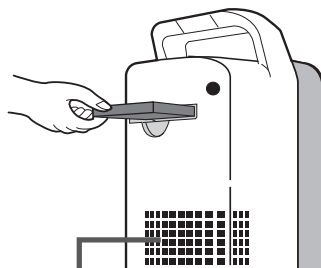
禁止

次の場所では、使用しないで下さい。

禁止

・ガスレンジ等の炎のちかく
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所

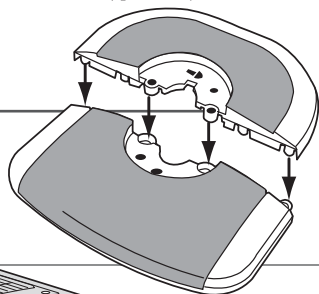
発火して火災や爆発の原因になります。

各部のなまえ

ディスプレイ
デジタル温度計
注意
本体付近の温度を計測して表示します。
本機は室内の温度を下げる機能はありません。
モード運転
おやすみ風
モード運転
リズム風
オフタイマー(時間)
TEMP.
首振り
タイマー
モード風
SPEED
風量1～6段階
●省エネ機能
オフタイマー設定時は約10秒後にバックライトが消灯します。おやすみになる時などバックライトが不要の場合に便利にお使いいただけます。
その他の部品
リチウムボタン電池
(モニター用)
台座固定ネジ
(本体下部に付属)
本 体
ハンドル
操作ボタン(上面)
リモコン受信部
●リモコン使用時はここに向けて操作してください
背 面
●リモコンホルダー
●吸風口は絶対にふさがないでください。
(背面)
吸風口
カバー固定ネジ
(4箇所)
●お手入れなどをする際に取りはずして下さい。
(コインやマイナスドライバーで回せます)
送風口
前面カバー
(半透明)
電源プラグ
電源コード
スタンド(台座)
本体の方向を中心から60度の範囲で向きが変えられます。
注 意
無理な力で方向を変えないでください。故障の原因になります。
リモコン
●本体背面に収納できます。
リモコン送信部
電 源
首振り
風 量
タイマー
モード風
Apice
AFT-809R
【電池の入れ方/交換】
(5ページ参照)
※若干、実物と異なる場合があります。

組み立て方

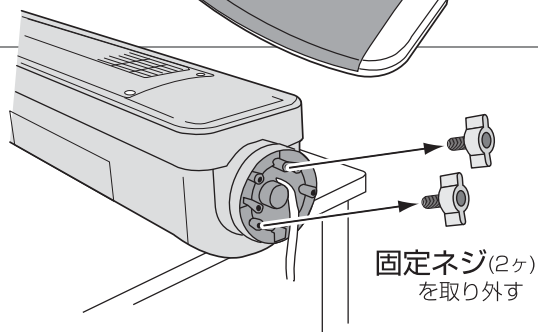
正しい組み立て方

スタンド(台座)部分が組立式になっていますので、手順に従って組み立てを行って下さい。

⚠警告 組立前や組立中に電源プラグを、コンセントに差し込まないでください。ファンが回り出し、故障やケガをする恐れがあります。

1 スタンドを組み立てます。

はめ込み穴がしっかり組み合うように、スタンドを合わせます。

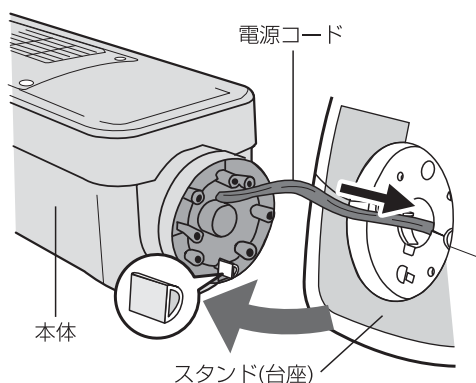
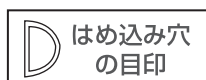
2 机や箱の上に本体を置き、固定ネジをはずす。

図のように本体を安定した場所に置いてから、本体底面の固定ネジ2ヶを回してはずします。

固定ネジ(2ヶ)
を取り外す

注 意 本体が転がらないような場所に置きましょう

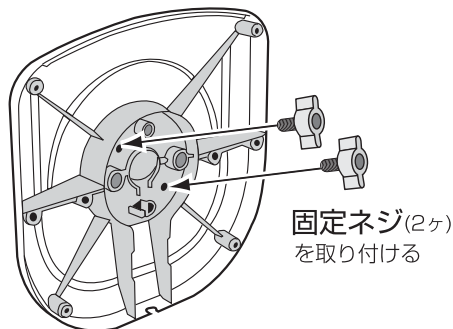
3 本体とスタンドを取りつけます。

本体の電源コードを、スタンドの開口部に通します。スタンド裏側から電源コードを引きながら、本体にスタンドをはめ込みます。

はめ込み穴の4つのうち1つだけDの形をした穴がありますので、それを目印にスタンドの向きを合わせて下さい。

4 底面に固定ネジを取り付ける。

ネジ穴に、先ほど取り外した固定ネジ2ヶを時計回しに回して底面よりしっかりと固定させます。

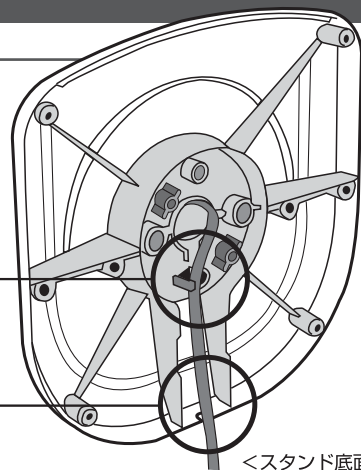
注 意

ネジの締め付けがゆるいと、運転中に本体がぐらついて転倒する恐れがありますので、しっかり固定されたことを確認してください。

組み立て方

5 電源コードをコード通しに固定します。

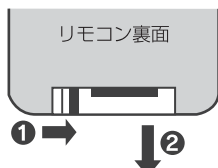
右図のように電源コードを「固定クリップ」「電源コード通し」を経由させます。

注 意

電源コードがねじれたり、折れ曲がったりスタンドの下敷きにならないようにコードを通してください。
故障やショートの原因になる場合があります。

リモコンについて

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行って下さい。

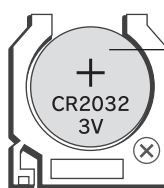
付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。
早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1 ツメを矢印の方向に押さえながら引く。

2 図のようにカバーに電池をセットします。
（＋－を間違えないように注意）

3 カバーを取りつけます。

ツメで❶をつまみながら引く

＋
CR2032
3V

※必ず+面を上にする
逆向きでは入りません。

リチウムボタン電池
CR2032/3V

押し込む

※紛失防止のため、使用しないときは本体背面の「リモコンホルダー」に収納しましょう。

注意 ※本体との距離を3m以内で、本体に向けてボタンを押して下さい。
本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。

●電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換して下さい。
●リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

他機器との併用について

他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

●テレビやオーディオのリモコン等を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。
そのような場合は、本体に影響しない場所でご使用ください。

電池に関するご注意

■電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
■電池は必ず＋－を確認して正しく入れて下さい。
■電池は、充電、分解、改造、加熱しないで下さい。また指定の電池以外は入れないで下さい。
■電池を交換する際は、新しい電池と交換して下さい。古くなった電池を使用しないで下さい。

使い方

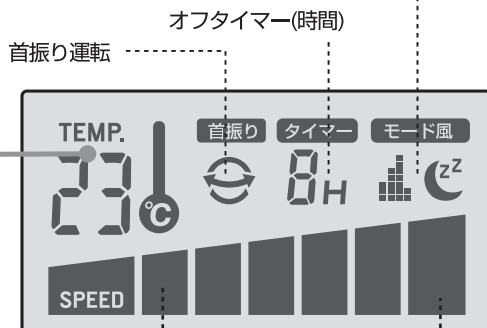
液晶ディスプレイ

デジタル温度計

注 意

本体付近の温度を計測して表示します。
本機は室内の温度を下げる機能はありません。

●省エネ機能

オフタイマー設定時は約10秒後にバックライトが消灯します。
おやすみになる時などバックライトが不要の場合に便利にお使いいただけます。

リモコン

操作ボタン

※本体上面部

電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

1. 電源を入れる。

リモコン又は操作パネルの「電源ボタン」を押して
電源を入れます。液晶ディスプレイが点灯します。

モード切替え

リズム風モード
↓
おやすみ風モード
↓
連続運転

2. 各設定を選ぶ。

風量を選ぶ

リモコン又は操作パネルの「風量ボタン」の(∨)(∧)押して風量を切替えます。
(1～6段階までの風量が選べます)

モードを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「モードボタン」を押して「リズム風」「おやすみ風」「連続」を選びます。(詳しくは7ページ)

オフタイマーを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「タイマーボタン」を押して自動で電源が切れるまでの時間を設定します。(1～8時間まで/1時間刻み)

首振りを選ぶ

リモコン又は操作パネルの「首振ボタン」を押して首振の入/切を選びます。
※首振りモーターが作動しますので、若干音がします。

●各設定の切り替わりは7ページ

3. 電源を切る。

リモコン又は操作パネルの「電源ボタン」を押して電源を切ります。
液晶ディスプレイが消灯します。

使い方

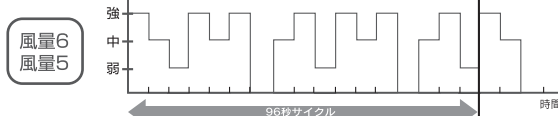
モード風切替

リズム風

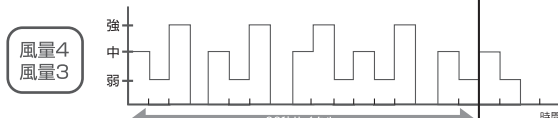
一定のリズムにより強(風量6)/中(風量4)/弱(風量2)を繰り返して自然の風に近い、心地よい風を送ります。

●リズム風(強)

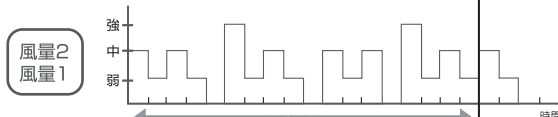
通常運転の、風量**5**または**6**にして、
モードボタンで「リズム風」にします

風量6
風量5

●リズム風(中)

通常運転の、風量**3**または**4**にして、
モードボタンで「リズム風」にします

風量4
風量3

●リズム風(弱)

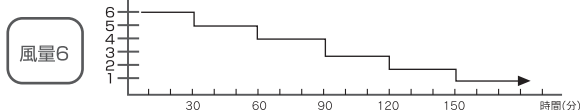
通常運転の、風量**1**または**2**にして、
モードボタンで「リズム風」にします

風量2
風量1

おやすみ風

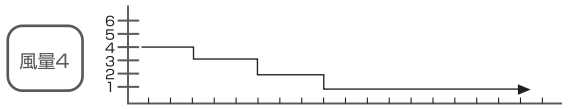
風量が30分毎に自動的に弱くなっていきます。
●タイマーを設定すると、設定時間後に自動で切れます。

●おやすみ風(風量6の場合)

風量6→5→4→3→2→1と自動的
に弱くなります。

風量6

●おやすみ風(風量4の場合)

風量4→3→2→1と自動的に弱くなります。

風量4

●おやすみ風(風量2の場合)

風量2→1と自動的に弱くなります。

風量2

※各モードの風量は、通常運転時の設定（風量1～6）により運転を開始します。

操作ボタンの動作

●各操作ボタンは、1回押すたびに以下のように切り替わります。

電源ボタン‥‥‥‥‥‥‥‥ 入 ▶ 切 ▶ 入 ▶
モードボタン‥‥‥‥‥‥‥ リズム風 ▶ おやすみ風 ▶ 連続 ▶ リズム風 ▶
オフタイマーボタン‥‥‥‥ 1時間 ▶ 2時間 ▶ ‥‥‥ ▶ 8時間 ▶ 切 ▶
首振ボタン‥‥‥‥‥‥‥‥ 首振り ▶ 固定 ▶ 首振り ▶
風量(∨)(∧)ボタン‥‥‥‥‥両ボタンで、お好みの風量1～6に調節します。

※電源プラグを抜かない限り、停止前の設定から運転をはじめます。但し「オフタイマー」「おやすみ風」は再度、設定を行って下さい。

お手入れ

**末永くお使い頂くためにシーズン終了時には必ずお手入れを行って下さい。
お手入れ前に運転を停止して、必ず電源プラグを抜いて下さい。**

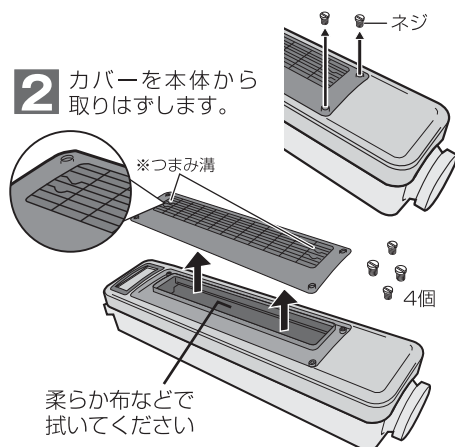
本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを、布につけよく絞ってから拭くと汚れがよく落ちます。
強くこすり過ぎると、本体にキズが付いたり塗装が剥がれる場合がありますのでご注意下さい。

シンナー、ベンジン、アルコール、
アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

ファンのお手入れ

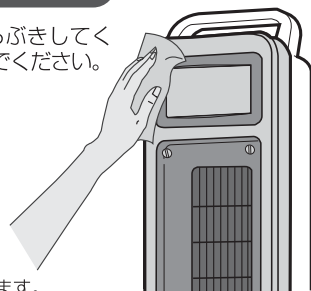
1 カバー固定ネジをコインかマイナスドライバーで回して、4箇所はずします。

2 カバーを本体から取りはずします。

3 本体のファン(羽根)付近に付着したホコリなどを取り除き、取りはずした逆の順に、もとのように取り付けます。

ディスプレイのお手入れ

柔らかい布やガーゼ等でからぶきしてください。水や洗剤は使わないでください。

ご注意

強くこすり過ぎないよう
ご注意ください
キズや塗装剥がれの原因になります。

お願い

直接、水や洗剤をかけて洗わないでください
感電や故障の原因になります。

保管について

**長期間使用しない場合やシーズン終了後は、ビニール袋などに入れて
お買上げ時の箱に入れて保管してください。**　●リモコンの電池は抜いて保管して下さい。

スタンド取り外し

4ページの「組み立て方」の逆の手順で、
スタンド(台座)をはずして下さい。

⚠注意	スタンド取り外しなど、作業中にケガをしないように注意してください。

ご注意

箱などに入れないで、直射日光の当たる場所や高温多湿の場所に放置しないで下さい。
変形や故障の原因になることがあります。

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症　状	原　因	処置・確認
運転しない	電源プラグが正しく差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む
	オフタイマー機能が作動している	再度、電源を入れ直す
リモコンがきかない	乾電池の残量が少なくなっていませんか？	**付属の電池はモニター用です**ので早めに新しい乾電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	リモコン受信部に向けて操作する
	乾電池の(＋)(－)向きは正しくセットされていますか？	乾電池の向きを確認して正しくセットして下さい 5ページを参照
風量が弱い 風音が大きい	お手入れをしてますか？ 本体内部のファンにホコリが溜まっていませんか？	お手入れをしっかり行って下さい（ホコリ等を取り除いて下さい） 8ページを参照
異音がする	**「首振り」作動時は、首振り用ギアモーターの作動音がします。(回転の為)**	異常ではありません。その他の音がする場合は販売店か当社までご連絡下さい。

仕　様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(㎥/min)	電源コード(m)
100	50	31	1190	285	15.8	1.8
	60	35	1200	295	16.0	

製品寸法	(約)幅265×奥行265×高さ885(mm)	首振り角度	70度(手動60度)
本体重量	(約)4.7kg	材　質	本体:ABS樹脂 カバー:AS樹脂、PC樹脂
リモコン電池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される時

＊保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社に連絡ください。
　保証書の記載内容により無料修理致します。
＊保証期間が過ぎている時は、弊社に連絡の上、ご相談ください。
＊保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か弊社にお問い合せください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

●設計上の標準使用期間とは、

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用して適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
　また偶発的な故障を保証する期間ではありません。
　無償保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

●ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

(社)日本電機工業会自主基準　HD-116-3による　【扇風機】

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度／湿度	30℃／65%±20%
	設置場所	取扱説明書による標準設置
負荷条件		定格負荷(風速)
想定時間など	運転時間	8時間／日
	運転回数	5回／日
	運転日数	110日／年
	スイッチ操作回数	550回／年
	首振運転の割合	100%

⚠注意　設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡下さい。

点検・修理・ご相談・お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容　●製品名　●品番　●お買上げ日　●販売店　●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合せ アフターサービス等	0120 FreeDial 0120-350352

営業時間:(平日)月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く　午前10:00～11:30 午後1:00～ 5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
　時間をおいてからお掛け直し下さい。